

# マザー・テレサの愛に触れて

## あすから若松で写真展



▲ 写真展への来場を呼び掛ける  
国分実行委員長

興を目指す本県で、愛にあふれたマザー・テレサの笑顔や名言の数々に触れてもらおうと企画された。

NPO法人フレンドシップ(東京、池田佳代理事長)は5日から、インドを拠点に恵まれない人々への奉仕活動を続け、ノーベル平和賞を受けたマザー・テレサ(1910～97年)の足跡を紹介する写真展「愛を伝える マザー・テレサ展」を会津若松市の温知会会津中央病院で開催する。入場無料。8日まで。

今回は約120点の写真を展示。貧しく、病む人々に寄り添い、いつもほほ笑みをたたえて接したマザー・テレサの姿を収めた写真を、名言の数々とともに紹介する。

3月から全国各地を巡回している写真展で、県内は同市のみの開催。東日本大震災からの復

時間は午前9時から午後4時まで。同NPOマザー・テレサ展実行委員会の国分明広会津若松展実行委員長は「純粋な清い愛を原動力に、人々の幸せのために活動したマザー・テレサの軌跡を多くの人に知ってほしい」と来場を呼び掛けている。